

# ここが聞きたい！ 一般質問

「一般質問」とは

町の行財政全般にわたって、執行機関(町政)に対し、疑問点をだし、所信を求めることです。町民の生活に関わるとも身近なことが、議員が一般質問をしたことにより、改善されたり始められたこともあります。

議員は年4回の定例会で一般質問をすることができ、定例会開会前にあらかじめ質問内容を提出し、執行機関が答弁を考えます。質問する議員一人につき60分の持ち時間があり、その時間内であれば何回でも質問を繰り返すことができます。

今回の一般質問は12月9日(金)・10日(土)に行われた内容で、9人の議員が質問しました。本文は、質問答弁の内容を質問者により紙面の範囲内でまとめて掲載しており、全文詳細はHPにて会議録として掲載されておりますので参照ください。

また、一般質問の様子を傍聴することもできますので、ぜひ議場へお越しください。



第4回定例会一般質問

峯 新一 議員

## ふるさと納税の実績は

坪根町長 **もっと努力し寄附金を増やしたい**

**問** 寄附者数が増えたのには訳があると思う。良い品を見つけ返しているのに品切れとなつては行政として準備不足だと思ふが、坪根町長 私も同感で町の寄附額を増やすという事は、財源額を確保するという意味であり、町のPRにもなる。全国データでは、1位が肉、2位が力二で地域の特産

**問** 品切れ状態の返礼品に変わる品は、尾崎課長 ふるさと納税なので上毛町の返礼品として新たな特産品を開発することも今から検討し、また高額な返礼品についても考えていかなければと思つている。

**問** 返礼品の種類と人気商品は、尾崎課長 肉、卵、新米、焼酎など29品目の返礼品があり、一番の返礼品は、数量では卵の221件。金額では、寄附額5万円のステーキ肉の117件で金額585万円となつている。しかし、このステーキ肉は現在品切れ状態で、新米、大平柿も期限切れになつてきている状態である。

**問** この3年間の寄附者数と寄附金額は、尾崎課長 26年度の実績は、30万円で寄附者数は14件、27年度は54万5千円で17件、28年度は11月末現在の実績は、1317件で金額は、2322万円。

**問** 小さな集落での空き家発生は、その地域にとって大変な出来事。坪根町長 現在、空き家に関するデータベースを作成中。所有者、管理者宛に意向調査を行いたいと考えている。空き家バンク制度や民間の不動産屋を活用する予定があるかなどを調査し、所有者の意向に沿った対応を考えていきたい。

**問** まだ260件の空き家があるがそれらの調査は、佐矢野課長 現在、空き家に関するデータベースを作成中。所有者、管理者宛に意向調査を行いたいと考えている。空き家バンク制度や民間の不動産屋を活用する予定があるかなどを調査し、所有者の意向に沿った対応を考えていきたい。

**問** 空き家バンクに登録され、貸し出しのできる件数は、福田企画情報課長 空き家バンクに登録されている物件は16件あり、公開が14件、協議中が2件となつている。賃貸分はすべて契約済で現在貸し出しのできる物件はない。

**問** 空き家対策は、坪根町長が把握している空き家の数は、佐矢野住民課長 昨年度自治会長との協力のもと、住民課職員で現地調査した結果290件。解体や入居された分を引いて本年度では276件となつている。

**問** 空き家対策に予算を使い、地域の活性化を図つては、坪根町長 空き家対策については、所有者が特定できない、仏壇があるなど色々な問題点もある。空き家に特定せず、上毛町に住みたいという意思を優先させて行っていくべきである。

**問** 自然災害が発生し、空き家が漏電、ショートなどによる火災の発生により周りを巻き込まないとは限らない。見守る管理施策をとつてみては、佐矢野課長 空き家も個人の財産というところが一番の問題点である。自治会長や地元からの情報提供の中で判断したい。

**問** 空き家対策特別措置法に定める特定空き家の判断はどうなるのか。また、特定空き家は物件か。坪根町長 まず空き家調査を行うが、特定空き家とするには専門家の判断が必要となる。現在撤去が必要だと思われるのは1件である。

**問** 売買などに関する町の考えは、佐矢野課長 所有者などが民間の不動産会社に頼みたい場合には、町と民間事業者との連携も必要だと考えられる。

# 起債償還で更なる健全財政化へ!

平成28年第4回定例会(12月議会)は12月6日から16日までの11日間の会期で開催されました。

平成28年度一般会計補正予算(第7号)

補正額 **2億6032万円**

[補正後の総額 47億4338万円]

採決 **可決** (11:0)

## 予算

主な内容	
◎重度障害者医療費	444万円
◎放課後児童クラブ新設分備品購入費	350万円
◎中山間地域等担い手収益力向上支援事業交付金	332万円
◎げんきの杜：浴場換気扇修繕費	181万円
◎げんきの杜：太陽光発電システム修繕費	84万円
◎大平楽：浴場修繕費	150万円
◎起債償還：町の借金を繰り上げて返済する経費	2億3352万円
◎ふるさと納税業務専用パソコン	27万円

## 条例

**上毛町行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例**

採決 **可決** (11:0)

子供医療費の支給に関する条例の改正に伴い必要な部分の改正。

**上毛町税条例の一部を改正する条例**

採決 **可決** (11:0)

地方税法等及び所得税法等の一部を改正する法律の改正に伴い必要な部分の改正。

**上毛町国民健康保険税条例の一部を改正する条例**

採決 **可決** (11:0)

所得税法等の一部を改正する法律の改正に伴い必要な部分の改正。

## 発議

**地方議会議員の厚生年金制度への加入を求める意見書**

議員を志す人材確保などを目的に地方議会議員の厚生年金制度加入のための法整備を早急に実現するように求めるもの。※議員年金制度が平成23年に廃止されている。

提出：荒牧

採決 **可決** (8:3)

●反対：峯・岩花・廣崎

**反対討論**

岩花 厚生年金より議員報酬に問題がある。発進力が弱いために議員の魅力や存在意義が理解されていないことが原因であり厚生年金の加入よりも費用対効果の高い人材確保の手段や方法が他にあると考える。

廣崎 議員の年金制度がないことを理解して議員活動を行っている。厚生年金加入条件に該当しない。公的な負担が新たに発生するため。

**賛成討論**

宮崎 厚生年金制度への加入は議員年金制度が廃止される際に国会において検討されることが約束されている。現行の議員活動の内容でも十分加入できると考える。国などで十分審議されている内容である。

## 人事案件

**教育委員会委員の任命**

1名の教育委員会委員の任期が満了することに伴う任命

こみや みつり

小宮 光則氏(東下)63歳 ※再任

採決 **同意**